

三重県入札等監視委員会 審議概要（令和3年度 第2回）

開催日及び場所	令和3年8月26日(木)14:00~16:30 Web会議システムにて開催	
出席委員	副委員長 堤 大三 委員 山田 梨津子 委員 山崎 美幸 委員 加藤 拓也 委員5名中4名出席	
審議対象期間	令和3年4月1日から令和3年6月30日	
抽出案件	総件数 5件	(備考)
一般競争入札	5件	
指名競争入札	0件	
随意契約	0件	
委員からの意見・質問、それらに対する回答等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申または勧告の内容	特になし	

入札等監視委員会 令和3年度 第2回定例会（令和3年8月26日）	
意見・質問	回答
入札・契約事案の審議について	
工事名 ①黒部第2地区 基幹土地改良施設防災機能拡充保全事業補修更新その1工事〔松阪農林事務所〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・落札率が99.4%と非常に高くなっているのはなぜか。 ・特殊機器類を扱う案件であるが、既存設備の設置業者と今回の落札者は同じなのか。 ・今回の工事対象である排水機場は、どのぐらいの頻度で稼働するのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特殊な機器類の製作・購入費の工事費に占める割合が大きく、一般管理費等諸経費の割合が小さいことから、入札金額を下げられる要因が少ない工事費の構成となったためと推測される。 ・既存設備の設置業者のグループ会社が落札したが、仕様で機器類のメーカー指定は行っていないため、関連業者でなくとも施工可能である。 ・その年により稼働回数は上下するが、大雨の度に稼働する。
工事名 ②桑名工業高等学校管理教室棟ほか 外部及びトイレ改修工事〔営繕課〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・過年度の類似の長寿命化改修工事では3者の入札があったのに対し、本案件は1者入札となっているのはなぜか。 ・落札業者の評価項目「企業の技術力等」や「技術者の能力」が0点だが、本案件に対する施工能力はあるのか。 ・本案件ではLGBT対応トイレを整備しているが、他の学校においてもLGBT対応トイレの整備は一般的になってきているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県立学校の改修工事は、夏休み期間中に施工することが多く、既に別案件を受注した業者が参加を見送ったためと考えらえる。 ・入札参加資格を満たしている段階で施工能力はありと判断している。評価項目は、複数業者の参加があった場合に相対評価をするために設定している。 ・他校でも実績はあるが、全ての高校で整備されているわけではない。整備については各高校の要望に応じて行っている。
工事名 ③④ 二級河川員弁川 河川改修(堤防強化対策)工事(その3)及び(その4)〔桑名建設事務所〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・評価項目「技術提案等」の部分で点数に差があるが、どのような部分で評価が分かれたのか。 ・評価項目「地域貢献度」に、雪氷業務と小規模業務の元請実績があるが、この2つの業務実績を評価するのはなぜか。 ・堤防の補強工事は、全体を見ながら施工計画を立てる必要があるが、本案件は全体規模の中でどの程度の割合を占める工事か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に対し、ある分野に特化して提案した業者より、複数の分野を広く捉えて提案した業者の方が評価が高くなり、そこで評価に差が付いた。 ・雪の多い桑名地域で、早朝や夜間に緊急に作業が必要な雪氷業務や、日常の緊急業務に対応する小規模業務について、協力頂ける業者を評価するため、評価項目として挙げている。 ・今回の工事は全体から見れば一部分ではあるが、右岸と左岸はできるだけ並行して工事を施工するよう計画し、順次進めている。
工事名 ④一級水系雲出川水系深田川 砂防工事(その2)〔津建設事務所〕	
<ul style="list-style-type: none"> ・評価項目「企業の技術力等 工事成績」の点差が順位に影響しているが、過年度の類似工事も同様の傾向か。 ・施工場所は民家から近く、安全管理に非常に注力すべき工事と考えられるが、技術提案の安全管理に関する項目について、落札業者は優れていたのか。 ・流木捕捉工について、最近は砂防堰堤建設時に行うことが一般的なのか。また、捕捉された流木を排除するため、堰堤部に重機等がアクセスできる仕組みになっているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・技術提案で点数が逆転する案件や、公告時点における受注工事高による点数補正等により点差がつく案件もある。 ・技術提案の点数の低い業者の評価が、結果的に落札業者を含め他の業者より低くなった。 ・今回の現場は流木が多かったため流木捕捉工も行った。流木捕捉工は状況に応じて行うものである。また、堰堤へのアクセス方法については、必要に応じて管理用道路を設ける等して確保している。
その他	